

事業名 **高齢者・身障者世帯緊急通報システム設置費**

政策	安心を感じる保健 医療 福祉の充実	施策	高齢者福祉の充実	基本事業	介護予防と自立生活の支援		
部名	健康福祉部	事業開始年度	平成5年度	区分1	継続	実施計画事業認定	非対象
課名	介護保険課	事業終了年度	- 年度	区分2	単独		

事務事業の目的と成果	
対象	75歳以上の高齢者
意図	緊急時・災害時に迅速な救急体制が図られることにより高齢者が在宅で安心して生活できるようにする。
手段	概ね75歳以上で心臓疾患・脳血管障害・難病・その他突発性の持病のある高齢者世帯等の利用希望者に消防署への通報装置を設置し、急病や災害時に迅速な緊急措置ができるようにする。また、相談センターを設け24時間体制で相談可能とする。さらに、週に1回電話による安否確認と自治会推薦の協力員による緊急時対応の体制を整える。

事業量・コスト指標の推移							
区分		単位	20年度実績	21年度実績	22年度予算	23年度予算	目標
対象指標1	75歳以上の高齢者数	人	11,708	12,286	12,736	12,918	
対象指標2							
活動指標1	設置数	台	466	456	467	540	
活動指標2							
成果指標1	緊急出動件数	件	77	74	82	82	
成果指標2	相談件数	件	103	69	77	77	
単位コスト指標							
事業費計(A)		千円	5,381	28,667	6,598	8,977	0
正職員人件費(B)		千円	669	1,494	666	652	0
<b>総事業費(A)+ (B)</b>		千円	6,050	30,161	7,264	9,629	0

**事業単独評価、施策内での相対評価、財政状況に基づく改革案(2月時点)**

23年度への業務改善方向性

維持	見直し	新規	休廃止	その他
----	-----	----	-----	-----

- 維持 : 現状の目的や方法に変更がなかつ23年度実施する事業
- 見直し : 現状の方法や事業量を見直し、成果指標の向上やコスト改善をおこなう事業
- 休廃止 : 21年度もしくは22年度に「休止」、「廃止」、「終了」する事業
- 新規 : 23年度より新たに新規事業として実施する事業

		改革方向性(コスト)		
		減少	維持	増加
改革方向性(成果)	向上			
	維持			
	放低置下			